

令和元年(平成31年含む) 労働相談の状況

鹿沼労働基準監督署

1 相談件数 (1回の相談で複数項目に及ぶ場合はそれぞれ計上)

平成29年	平成30年	令和元年
1,005	1,020	778

※ 平成29年から平成30年の増減率 1.5%
 平成30年から令和元年の増減率 -23.7%

2 主要相談事項

	平成29年	平成30年	令和元年
賃金	191	182	123
解雇(手続)	57	51	25
労働時間	240	228	205
解雇(理由)	14	51	60
いじめ・嫌がらせ	39	57	48
合計	541	569	461

○賃金...定期賃金、退職金、休業手当、割増賃金、賃金不払残業、最低賃金

○労働時間...法定労働時間、変形労働時間、休憩、時間外・休日・深夜労働、有給休暇、過重・長時間労働

※平成29年から平成30年の増減率

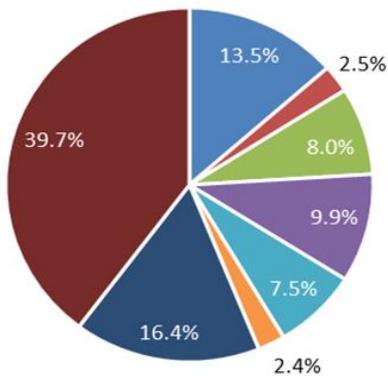
賃金 -4.7%
 解雇(手続) -10.5%
 労働時間 -5.0%
 解雇(理由) 264.3%
 いじめ・嫌がらせ 46.2%

※平成30年から令和元年の増減率

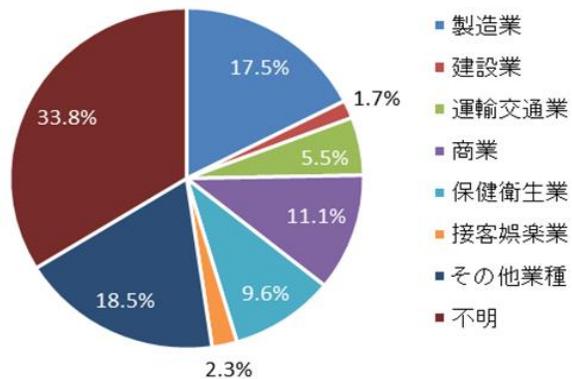
賃金 -32.4%
 解雇(手続) -51.0%
 労働時間 -10.1%
 解雇(理由) 17.6%
 いじめ・嫌がらせ -15.8%

3 主要業種別相談構成比

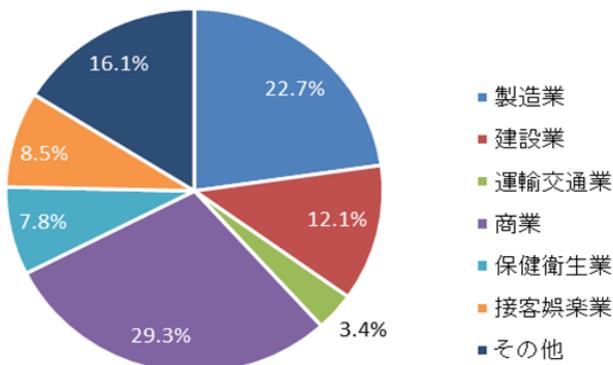
平成30年



令和元年



(参考) 鹿沼署管内の事業場構成比



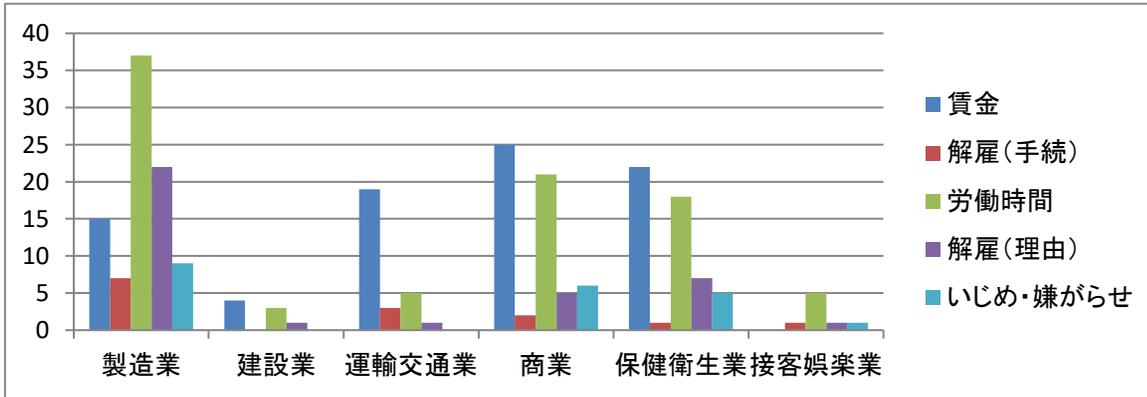
(参考) 申告[※]の受理件数

平成29年	16件
平成30年	13件
令和元年	15件

※ 労基法第104条等に基づき、労働者が個人的な権利救済を求めるもの

4 主要業種別相談事項の主な内訳件数(令和元年)

	製造業	建設業	運輸交通業	商業	保健衛生業	接客娯楽業	合計
賃金	15	4	19	25	22	0	85
解雇(手続)	7	0	3	2	1	1	14
労働時間	37	3	5	21	18	5	89
解雇(理由)	22	1	1	5	7	1	37
いじめ・嫌がらせ	9	0	0	6	5	1	21
合計	90	8	28	59	53	8	246



5 相談者種別

	製造業	建設業	運輸交通業	商業	保健衛生業	接客娯楽業	合計
労働者	54	6	24	34	34	5	157
使用者	23	2	6	12	8	0	51
その他	6	1	2	4	5	4	22
合計	83	9	32	50	47	9	230

6 違反の有無(相談から法違反が疑われるか否か)

	製造業	建設業	運輸交通業	商業	保健衛生業	接客娯楽業	合計
違反あり	18	4	11	17	14	4	68
違反なし	65	5	21	33	33	5	162
合計	83	9	32	50	47	9	230

～鹿沼労働基準監督署より～

- 令和元年の労働相談件数は、昨年から約23%減少し、778件となりました。
- 昨年と比べ、解雇の理由に関する相談が増加しています。
- 賃金、労働時間に関する相談については、昨年から比べ減少していますが、依然として労働相談の大半を占めています。
- 労働時間に関する相談の中でも、年次有給休暇に関する相談が最も多く、昨年4月から施行された年5日の年次有給休暇の確実な取得について、関心の高さがうかがわれます。
- いじめ・嫌がらせに関する相談は、昨年から比べ減少していますが、過去5年間においては2番目に多い件数となっており、中期的には増加傾向にあります。
- 今後も、年5日の年次有給休暇の確実な取得、長時間労働の改善、職場におけるパワーハラスメントの防止、メンタルヘルス対策などの取り組みを通じて、快適な職場環境を築いていけるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。